

名古屋経済記者クラブ各位

令和 8 年 1 月 19 日

名古屋商工会議所

「名城エリアから始まる、新たな観光・まちづくり」 開催について

名古屋商工会議所では、今般、名古屋城から熱田神宮までの南北軸に着目したまちの魅力向上への取り組みとして、施設開業が続く名城エリアにおいて、名古屋の観光振興とまちづくりを考えるシンポジウムを開催いたします。

開業波及効果をどのように具現するのか、多様な視点から可能性を探ります。

当日の取材方よろしくお願ひ申し上げます。(取材を希望される方は、1月30日(金)までに下記“問い合わせ先”までご連絡下さい。)

記

1. 日時

令和 8 年 2 月 5 日 (木) 15 時 00 分～17 時 00 分

2. 場所

エスパシオナゴヤキャッスル 2 階「天守の間」
(名古屋市西区樋の口町 3 番 19 号)

3. 主催

名古屋商工会議所

4. 当日プログラム※登壇者のプロフィールは別添チラシ裏面をご覧ください。

- (1) 開会挨拶 (名古屋商工会議所 会頭 嶋尾 正)
- (2) 来賓挨拶 (愛知県知事 大村 秀章 氏、名古屋市長 広沢 一郎 氏)
- (3) 基調講演1 「名古屋における観光・まちづくりの進化に向けて」
名古屋商工会議所 副会頭 高崎 裕樹
- (4) 基調講演2 「アリーナを核とした観光・まちづくり」
IG アリーナ (株式会社愛知国際アリーナ) 代表取締役 寛司 久人 氏
- (5) パネルディスカッション
モデレーター
・ 株式会社 R-pro 代表取締役 岡本 ナオト 氏
パネリスト (順不同)
・ IG アリーナ (株式会社愛知国際アリーナ)
COO 補佐 (令和 8 年 1 月～) 上村 哲也 氏
・ 立教大学 客員教授
ナイトタイムエコノミー推進協議会 理事 永谷 亜矢子 氏
・ 名古屋市住宅都市局 担当局長 塩沢 洋 氏

5. その他

後援：愛知県、名古屋市、中日新聞社

協力：公益財団法人名古屋まちづくり公社、公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

6. 問い合わせ先

名古屋商工会議所 商務交流部 流通・観光・街づくり担当 近藤・鈴木・藤本

電話：052-223-5740 Email：ryutu_kanko_machi@nagoya-cci.or.jp

※シンポジウム当日（2月5日）は【携帯電話 090-8338-5582】

へご連絡ください。

以上

名城エリアから始まる、 新たな観光・まちづくり

名古屋城付近の施設開業が続き、新たなシンボルエリアとして、
観光・まちづくりの活性化が期待されています。
開業波及効果をどのように具現するのか、多様な視点から可能性
を探ります。

PROGRAM

開催挨拶

名古屋商工会議所 会頭 嶋尾 正

来賓挨拶

愛知県知事 大村 秀章 氏

名古屋市長 広沢 一郎 氏

基調講演1

「名古屋における観光・まちづくりの
進化に向けて」

名古屋商工会議所 副会頭 高崎 裕樹

基調講演2

「アリーナを核とした観光・まちづくり」

IGアリーナ（株式会社愛知国際アリーナ）

代表取締役 寛司 久人 氏

パネルディスカッション

＜モダレーター＞

株式会社R-pro 代表取締役 岡本 ナオト 氏

＜パネリスト＞

IGアリーナ（株式会社愛知国際アリーナ）

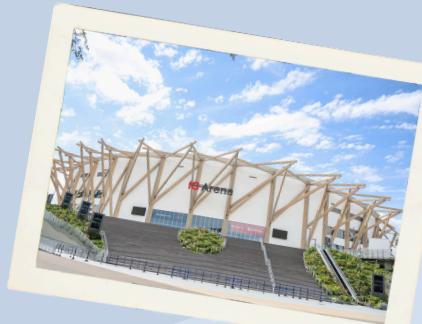
COO補佐 兼 広報渉外室長 上村 哲也 氏

立教大学 客員教授

ナイトタイムエコノミー推進協議会 理事

永谷 亜矢子 氏

名古屋市住宅都市局 担当局長 塩沢 洋 氏



2026. 2.5 (木)

OPEN 14:30 START 15:00-17:00

会場 エスパシオ ナゴヤキャッスル
(名古屋市西区樋の口町3番19号)

資格 ①会員企業・団体、行政
②名城エリアに根ざした企業・団体等

参加費無料 定員 150名

後援

愛知県、名古屋市、中日新聞社

協力

公益財団法人名古屋まちづくり公社、

公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

問い合わせ先

名古屋商工会議所 商務交流部

流通・観光・街づくりユニット

担当：近藤・鈴木・藤本



052-223-5735



ryutu_kanko_machi@nagoya-cci.or.jp

お申し込みはこちら

申込締切：1月15日



登壇者プロフィール

基調講演 1



名古屋商工会議所 副会頭 高崎 裕樹

岐阜県出身。1983年名古屋鉄道株式会社入社。2012年取締役。常務取締役、専務取締役、代表取締役 副社長執行役員を経て、2021年6月に代表取締役社長 社長執行役員へ就任。不動産事業の経験が長く、現在は、交通・開発・観光が三位一体となったまちづくりを通じて、地域の魅力向上に取り組んでいる。名古屋商工会議所地域開発委員長も務める。

基調講演 2



IGアリーナ（株式会社愛知国際アリーナ）代表取締役

寛司 久人 氏

長崎県出身。1997年日本電信電話株式会社（NTT）に入社。1999年にNTTコミュニケーションズ株式会社、2008年に株式会社NTTドコモへ転籍。金融ビジネス推進部担当部長、Fintech推進室担当部長を歴任。総務人事部秘書室長、ブランドコミュニケーション部長を経て、2025年より現職。日本で最初の本格的なグローバルアリーナとして「BEYOND ARENA」を掲げ、日本のエンターテイメントの楽しみ方を変えていくココロオドル場所となるよう、顧客体験の向上に日々邁進している。

パネルディスカッション

モデレーター

株式会社R-pro 代表取締役

岡本 ナオト 氏

神奈川県出身。2009年株式会社R-proを設立。「明日が少し、やさしい世界になるように」というポリシーを掲げ、社会課題の解決・改善、欲しい未来の実現を目的としたソーシャルプランディングに取り組む。

2019年に「なごのキャンパス」の運営団体の1社としてジョインし、2025年から同施設のソーシャルプロデューサーに就任。2021年からは一般社団法人シェアリングエコノミー協会東海支部長を務める。2025年にKIBOTCHAスマートエコビレッジDAO合同会社の代表社員となり、1万人が暮らせるDAOとトーケンエコノミーの構築にチャレンジしている。



パネリスト

立教大学 客員教授
ナイトタイムエコノミー推進協議会 理事

永谷 亜矢子 氏

愛知県出身。1995年リクルートに入社。2005年東京ガールズコレクションを立ち上げ、イベントプロデュースやPR、社長業を兼任。2011年より吉本興業で海外事業、総合エンターテイメントのトータルプロデュースを担い、2016年に株式会社anを設立。2018年より立教大学経営学部客員教授。2019年よりナイトタイムエコノミー推進協議会の理事に着任。現在、幅広いキャリアを活かし、地域や地方創生を観光やプランディングの領域にてプロデュースを担う。著書は「観光"未"立国～ニッポンの現状～」。



パネリスト

IGアリーナ（株式会社愛知国際アリーナ）
COO補佐 兼 広報渉外室長

上村 哲也 氏

ドイツ出身。オーストラリア育ちのスポーツマーケター。学生時代にシドニーオリンピック・パラリンピックスタッフとして世界大会運営に携わり、スポーツビジネスの世界へ。2004年、日本テレビグループ入社。

ラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の両組織委員会でマネージャーを務めた後、株式会社NTTドコモに入社。2021年よりIGアリーナプロジェクトを担当し、現職。ウルトラマラソン（100km）のベストタイムは12時間半。



パネリスト

名古屋市住宅都市局 担当局長

塩沢 洋 氏

岐阜県出身。1991年、名古屋市に入庁。住宅都市局リニア関連都心開発部さしまライブ24総合整備事務所長、都市整備部名港開発振興課長、まちづくり企画課長の後、住宅都市局参事（名駅開発等）、リニア関連都心開発部長、総務局企画部長を経て、2025年より現職。市役所入庁以来、交通関係の施設整備や計画策定に長く従事し、近年は都心や主要な拠点のまちづくりに携わっている。